

# 小諸市衛生自治会の活動を

## 紹介します

▼問い合わせ先 生活環境課 ごみ減量推進係

### ◆地区役員研修

小諸市衛生自治会は、ごみ処理についての理解を深めるため、毎年、役員を対象にごみ処理施設の視察研修を行っています。今年度は、小諸市環境審議会、廃棄物減量・再資源化等推進市民会議、ごみ減量アドバイザーの皆さんと合同で、『クリーンヒルこもろ』で研修を行いました。管理棟、プラットホーム、リサイクル施設、剪定枝チップ化施設を巡って説明を受け、ごみピットに溜まった汚水の利用、排ガスの測定や公表の方法などについて、積極的に質問を出しました。



【中央制御室の説明を受ける参加者】

### ◆水銀含有ごみ一斉回収

小諸市衛生自治会は、年2回行われる乾電池、蛍光管などの水銀含有ごみの回収を小諸市と行っています。

回収用の容器の準備のほか、衛生委員さんが区内回覧や区内放送などにより周知を行ったり、回収場所に立って排出指導を行ったりしている区もあります。

### ◆優良排出回収場所

写真は、水銀含有ごみ優良排出回収場所の一例（乗瀬生活改善センター）です。



蛍光管等を袋や包装から出し、種類ごとに回収容器に入れられています。また、回収容器に満杯まで入れることなく、複数の容器に適量に分けられています。

### ◆3月19日(土)は、

水銀含有ごみの一斉回収です。午前8時までに所定の回収場所へお出しく下さい。

(回収場所については、隣組回覧によりお知らせします。)

### ○回収できないもの

- ・電球（白熱、ナツメ、グロー、LED、ハロゲン）  
→「埋立ごみ」で排出。

- ・ボタン型電池
- ・充電式電池
- 「販売店等の店頭回収」を利用



## 参加と協働のまちづくりをめざして

～市民協働推進市民会議での検討内容～

「市民協働推進市民会議」では、これまで「区と行政の関係」について議論してきました。その内容を、ガイドラインとして整理しましたので、概要をお知らせします。

詳細は3月13日に開催する報告会で報告する予定です。

### ■区と行政の関係を継続していくためには

「市民会議」では、人口減少や高齢化の進行に伴う担い手不足等、区を取り巻く環境の変化に対応するために、主に区で取り組むものとして、  
 ◇他の区との連携  
 ◇地区内での連携  
 ◇市民活動団体等との連携  
 ◇区の適正な規模  
 等について検討しました。

また、区の運営が継続できるように行政として取り組むものとして、  
 ◇地区担当者制度等による人的支援  
 ◇地域課題等の調整や相談支援  
 ◇行政情報の提供  
 ◇市の依頼事項の実施や協働事業への財政的支援  
 等についても検討しました。

### ■区と行政の関係を明確に

こうした検討を踏まえ、「市民会議」としては、区が市に協力して行う活動や、それに対する市の支援等を明確にし、双方合意のもとにまちづくりを進めることを申し合わせるため、区長会と市が協定を結ぶことを提案します。

## 市民報告会を開催します

「市民会議」では、平成27年度での検討結果について「市民報告会」を開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

### ◆日時

3月13日(日)  
午前10時～

### ◆場所

市役所3階  
第1・2会議室  
※駐車場は、赤坂駐車場をご利用ください。

### ▼問い合わせ先

企画課  
市民協働推進係